

1. 全体概要

第1回委員会での議事概要

対策箇所は、死傷事故率等の定量的データのみで評価するのではなく、各箇所の事故要因を分析し、委員会で対策箇所を選定する。事故要因の分析は、事故類型別、当事者別、昼夜別などの視点を入れて実施する。

第2回委員会(平成18年1月31日)

死傷事故の地域特性を把握し、対策箇所候補を選定

対策箇所候補毎に、道路構造、事故類型、昼夜別、当事者別、年齢別の関係を分析

● 特性別の死傷事故発生箇所

着眼点
・総量抑制
・二輪車
・自転車
・高齢者

総量抑制



死傷事故件数のワースト5市町村

二輪車



人口10万人当たりの二輪車死傷事故件数

自転車



人口10万人当たりの自転車死傷事故件数

高齢者



人口10万人当たりの65歳以上死傷事故件数

6. 対策箇所候補の特徴(3) 直轄一吉野町3丁目交差点



場所: 神奈川県横浜市中区吉野町三丁目

交通事故の主な特徴

■ 国道16号が交差点で右左折となるため、追突事故の他、右折時・左折時の事故が多い。
■ 事故類型別では、全体の28%が右折事故(対策①)、26%が追突事故(対策②)、21%が左折事故(対策②)と多い。
■ 当事者別では、自転車・二輪車が多。

交通事故の分析



対策箇所候補の選定 (1) 総量抑制を図るため、死傷事故率の高い箇所を選定
(2) 事故特性を踏まえ選定

緊急に対策すべき箇所、かつ短期・中期対策が可能な箇所より対策箇所を選定

↓ 道路利用者の意見・実感を踏まえアンケートの実施

(・ポスター・チラシによる周知・対策箇所周辺住民へアンケート調査等)

第3回委員会(平成18年3月予定)

対策箇所の対策案の立案、対策内容確認

2. 安全性向上要対策箇所候補選定方針

安全性向上の着眼点

神奈川県の特徴

神奈川県の交通事故状況

- ・死傷事故率全国1位
- ・死傷事故件数全国3位

二輪車

- ・二輪車の保有台数は全国2位
- ・二輪車での通勤は全国平均より高い
- ・二輪車の死傷事故件数の割合は、全国平均(14.1%)に比べ高い(24.0%)。(2当)
- ・二輪車の死亡事故件数の割合は、全国平均(8.0%)に比べ高い(14.4%)。(1当)

自転車

- ・県内の自転車保有台数は全国2位
- ・あんしん歩行エリアの指定数は全国2位
- ・自転車の死傷事故件数の割合は、全国平均(17.2%)に比べ高い(18.5%)。(2当)

高齢者

- ・県内の65歳以上の人口・死傷事故件数(2当)は増加傾向
- ・あんしん歩行エリアの指定数は全国2位
- ・歩行者の死傷事故件数の割合は、全国平均(8.2%)に比べ高い(12.5%)。(2当)

着眼点

総量削減が必要

二輪車事故
削減が必要

自転車事故
削減が必要

高齢者(歩行者)
事故削減が必要

要対策箇所候補の選定方針

基本方針

着眼点を考慮し、神奈川県の事故特性等を踏まえ要対策箇所候補を選定。

抽出1 直轄区間・直轄区間外 総合評価

抽出1-1

死傷事故率比7.0以上の箇所選定 評価年度H12～H15

抽出1-2 死傷事故率比7.0未満の箇所を総合評価

二輪車・自転車・高齢者事故ワースト10箇所 評価年度H12～H15
事故危険箇所 評価年度H8～H11
あんしん歩行エリアの箇所 評価年度H11～H13
県警ワースト100の箇所(総量削減) 評価年度H16

上記項目3箇所以上該当箇所より抽出

抽出1-3

事故件数が多く、道路管理者が着目している箇所

抽出2 神奈川県の事故特性(総量・二輪車・自転車・高齢者)の2項目に該当した市町村より選定 評価年度H12～H15

除外条件

死傷事故が少ない箇所。(8件/4年間)

対策実施済みや対策後の経過観察箇所

用地買収を含む等の抜本的な対策が必要な箇所等(長期対策)

要対策箇所候補の選定

上記の抽出条件より、緊急に対策すべき箇所、かつ短期・中期対策が可能な箇所より選定

3. 安全性向上要対策箇所候補選定(1)

抽出1 直轄区間・直轄区間外 総合評価 箇所選定

抽出条件1-1(死傷事故率比7.0以上)、抽出条件1-2(死傷事故率比7.0未満総合評価)

< 直轄 >

整理番号	道路管理者	路線名	地先名	交差点名	死傷事故件数 (件)※1	死傷事故率 (件/億台キロ)※2	死傷事故率比※3	二輪車(第2当事者)死傷事故件数 ワースト10	自転車対車両事故死傷事故件数 ワースト10	65歳以上(第2当事者)死傷事故件数 ワースト10	事故危険箇所	あんしん歩行エリア	県警ワースト100	備考
評価年度					H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H10~H11	H11~H13	H16	
1	横浜国道	国道16号	横浜市保土ヶ谷区川辺町1	保土ヶ谷公園入口	52	1749.5	12.7	○			○	○	○	要対策箇所候補
2	横浜国道	国道16号	横浜市金沢区	君ヶ崎	56	1452.5	10.5	○		○		○	○	要対策箇所候補
3	横浜国道	国道16号	横浜南区吉野町3	吉野町3	53	1374.7	10.0		○	○		○	○	要対策箇所候補
4	横浜国道	国道15号	川崎市川崎区貝塚1	南町交番前	66	1060.9	7.7		○	○		○	○	要対策箇所候補
5	横浜国道	国道16号	横須賀市三春町2	救急医療センター前	18	907.6	6.6				○			
6	横浜国道	国道16号	横浜市中区尾上町3	尾上町	32	830.0	6.0							
7	横浜国道	国道16号	横須賀市安浦町1	豊島小入口	39	795.3	5.8	○						
8	横浜国道	国道1号	大磯町高麗3	相模貨物駅前	37	786.8	5.7		○	○	○		○	要対策箇所候補
9	横浜国道	国道1号	横浜市神奈川区子安道1	入江町	45	786.7	5.7				○	○		
10	横浜国道	国道16号	横浜市保土ヶ谷区宮田町2	宮田2	23	773.8	5.6				○	○		
11	横浜国道	国道1号	大磯町高麗3	花水橋東	33	701.7	5.1		○	○	○			要対策箇所候補
12	横浜国道	国道16号	横浜市中区桜木町2	桜木町2	34	681.1	4.9							
13	横浜国道	国道16号	横浜市中区曙町4	阪東橋	26	674.4	4.9						○	
14	横浜国道	国道16号	横須賀市東逸見町1	汀橋	32	652.6	4.7							
15	横浜国道	国道1号	二宮町二宮	二宮	21	648.3	4.7							
16	横浜国道	国道1号	平塚市明石町	崇善小学校前	30	637.9	4.6		○	○	○			要対策箇所候補
17	横浜国道	国道16号	横浜市中区曙町2	中郵便局	24	622.5	4.5							
18	横浜国道	国道15号	川崎市川崎区宮前町	宮前町	38	610.8	4.4				○	○		
19	横浜国道	国道16号	横浜市保土ヶ谷区和田町1	和田町1	18	605.6	4.4				○			
20	横浜国道	国道409号	川崎市川崎区旭町1	久根崎	17	602.8	4.4							
21	相武国道	国道16号	相模原市共和4	淵野辺	44	602.4	4.4		○		○		○	要対策箇所候補
22	横浜国道	国道16号	横浜市中区曙町1	曙町2北	23	596.6	4.3							
23	横浜国道	国道1号	藤沢市城南2	城南	39	595.4	4.3			○				
24	横浜国道	国道16号	横須賀市日ノ出町2	合同庁舎前	29	591.4	4.3							
25	横浜国道	国道1号	川崎市幸区南幸町3	尻手	45	582.3	4.2		○	○	○		○	要対策箇所候補
26	横浜国道	国道16号	横浜西区桜木町5	雪見橋国道側	29	580.9	4.2							
27	横浜国道	国道1号	横浜市神奈川区泉町	(エンジン生命前)	31	573.8	4.2							
28	横浜国道	国道16号	横浜市中区曙町4	曙町4	22	570.6	4.1							
29	横浜国道	国道16号	横浜市旭区鶴ヶ峰本町3	鶴ヶ峰本町	26	567.9	4.1							
30	横浜国道	国道409号	川崎市川崎区伊勢町	鈴木町駅入口	16	567.4	4.1							

< 直轄外 >

整理番号	道路管理者	路線名	地先名	交差点名	死傷事故件数 (件)※1	死傷事故率 (件/億台キロ)※2	死傷事故率比※3	二輪車(第2当事者)死傷事故件数 ワースト10	自転車対車両事故死傷事故件数 ワースト10	65歳以上(第2当事者)死傷事故件数 ワースト10	事故危険箇所	あんしん歩行エリア	県警ワースト100	備考
評価年度					H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H10~H11	H11~H13	H16	
1	神奈川県	国道467号	大和市深見台1	光が丘	37	1405.0	10.2	○		○				要対策箇所候補
2	川崎市	(主)津久井道	川崎市多摩区研形2	多摩警察署前	38	935.3	6.8				○	○	○	要対策箇所候補
3	川崎市	国道409号	川崎市高津区北見方3	北見方3下	18	804.5	5.8							
4	神奈川県	国道467号	大和市上和田	上和田地入口	22	745.9	5.4			○				
5	横浜市	(主)藤瀬伊勢佐木線	横浜市中区初音町	初音町	21	497.4	3.6		○	○	○			要対策箇所候補

抽出条件1-3(死傷事故件数が多く、道路管理者着目箇所)

整理番号	道路管理者	路線名	地先名	交差点名	死傷事故件数 (件)※1	死傷事故率 (件/億台キロ)※2	死傷事故率比※3	二輪車(第2当事者)死傷事故件数 ワースト10	自転車対車両事故死傷事故件数 ワースト10	65歳以上(第2当事者)死傷事故件数 ワースト10	事故危険箇所	あんしん歩行エリア	県警ワースト100	備考
評価年度					H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H10~H11	H11~H13	H16	
1	相武国道	国道16号	相模原市相模大野	東林間入口	55	488.3	3.5				○		○	要対策箇所候補

選定理由:東林間入口交差点は、死傷事故率比は低いものの、死傷事故件数が多く、8万(台/日)弱の交通量が通過する当該交差点の事故発生時は、交通渋滞による損失が大きいことから要対策箇所候補として選定。

- 1 死傷事故件数とは、車両等の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴う事故の件数。
- 2 死傷事故率(件/億台キロ)とは、1万台の車が1万km走行した場合に起こる死傷事故件数。
- 3 死傷事故率比とは、当該交差点の死傷事故率を神奈川県の交差点の平均死傷事故率「137.7」で除した値。

3. 安全性向上要対策箇所候補選定(2)

抽出2 神奈川県の特徴(総量・二輪車・自転車・高齢者)の2項目該当市町村より選定

抽出1で選定された箇所と神奈川県の事故特性の関係

(抽出1の未抽出市町村より選定)

●地域特性2項目該当市町村

市町村名	抽出1で選定された交差点
相模原市	淵野辺交差点、東林間入口交差点
厚木市	該当なし
平塚市	崇善小学校前
箱根町	該当なし

- ★ : 抽出1で選定された直轄箇所
- ★ (赤) : 抽出1で選定された直轄外箇所

事故特性が顕著な区間

二輪車死傷事故
夜間死傷事故・二輪車死傷事故
自転車・歩行者死傷事故・高齢者死傷事故
二輪車死傷事故・自転車・歩行者死傷事故
夜間死傷事故・二輪車死傷事故・自転車・歩行者死傷事故
夜間死傷事故・二輪車死傷事故・自転車・歩行者死傷事故・高齢者死傷事故



選定候補箇所のない厚木市、箱根町に着目

死傷事故件数	
10万人当たり高齢者死傷事故ワースト5	(赤)
10万人当たり二輪車死傷事故ワースト5	(黄)
10万人当たり自転車死傷事故ワースト5	(青)
ワースト2項目該当市町村	(赤)
ワースト1項目該当市町村	(黄)
一般国道	(赤)
主要地方道	(黄)
一般県道	(青)

厚木市(人口10万人当たりの二輪車および自転車死傷事故件数)

■厚木市 死傷事故率ワースト箇所

整理番号	道路管理者	路線名	交差点名	死傷事故件数 (件)※1	死傷事故率 (件/100台キロ)※2	死傷事故率比※3	二輪車(第2当事者)死傷事故件数 厚木市ワースト3	自転車対歩行者死傷事故件数 厚木市ワースト3	事故危険箇所	あんしん歩行エリア	県警ワースト100	備考
評価年度				H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H12~H15	H8~H11	H11~H13	H16	
1	横浜国道	国道246号	市立病院前	37	343.2	2.5		○	○	○	○	要対策箇所候補
2	横浜国道	国道246号	妻田伝田	27	250.4	1.8		○	○	○		要対策箇所候補
3	横浜国道	国道246号	妻田	22	204.1	1.5			○	○		
4	横浜国道	国道246号	森ノ里入口	18	149.7	1.1	○	○				

死傷事故率上位の箇所と、二輪車・自転車事故、他指標より総合評価。

箱根町(人口10万人当たりの二輪車および高齢者死傷事故件数)

除外条件に該当
(全ての交差点が、死傷事故が少ない箇所に該当(8件/4年間))

3. 安全性向上要対策箇所候補選定(3)

要対策箇所

要対策箇所 位置図

要対策箇所 一覧表

番号	道路管理者	路線名	地先名	箇所名	主な抽出基準	主な事故類型と対策案	アンケート配布
1	横浜国	一般国道15号	川崎市川崎区	新川橋交差点	死傷事故率	①左折時(左折レーン見直し)	配布なし(事業中)
2	横浜国	一般国道16号	横浜市金沢区	君ヶ崎交差点	死傷事故率	①追突(路面標示) ②右折時(指導線、ゼブラ) ③左折時(歩込み改良) ④二輪車(法定外看板)	配布
3	横浜国	一般国道16号	横浜市南区	吉野町3丁目交差点	死傷事故率	①追突(路面標示) ②右折時(指導線) ③左折時(コンパクト化)	配布
4	横浜国	一般国道16号	横浜市保土ヶ谷区	保土ヶ谷公園入口交差点	死傷事故率	①追突(路面標示 法定外看板) ②出合い頭(横切り改良) ③右折時(指導線) ④二輪車(法定外看板)	配布
5	相模国	一般国道16号	相模原市高根	淵野辺交差点	自転車事故等総合的に選出	①追突(カラー舗装) ②右折事故(指導線、右折導流線)	配布なし(事業中)
6	相模国	一般国道16号	相模原市相模大野	東林間入口交差点	事故件数	①追突(排水性舗装) ②右折時(区画線高輝度化)	配布なし(事業中)
7	横浜国	一般国道1号	大磯町高麗	相模貨物駅前交差点	自転車事故等総合的に選出	①追突(路面標示 法定外看板) ②右折時(指導線) ③左折時(コンパクト化)	配布
8	横浜国	一般国道246号	厚木市妻田	妻田伝田交差点	自転車事故等総合的に選出	①追突(路面標示 法定外看板) ②右折時(指導線、ゼブラ前出し)	配布
9	横浜国	一般国道1号	大磯町高麗	花水橋東交差点	自転車事故等総合的に選出	①追突(法定外看板) ②右折時(指導線) ③自転車(滞留スペース確保)	配布
10	横浜国	一般国道1号	平塚市明石町	崇善小学校前	自転車事故等総合的に選出	①追突(路面標示 法定外看板) ②二輪車(法定外看板) ③自転車(法定外看板 植栽整理) ④右折時(指導線)	配布
11	横浜国	一般国道1号	川崎市幸区	尻手	自転車事故等総合的に選出	①追突(路面標示 法定外看板) ②右折時(指導線、ゼブラ前出し) ③二輪車(法定外看板) ④自転車(法定外看板)	配布
12	横浜国	一般国道246号	厚木市松枝	市立病院前	自転車事故等総合的に選出	①追突(路面標示 法定外看板) ②右折時(指導線改良) ③夜間(照明灯の設置)	配布
13	神奈川県	国道467号	大和市深見台	光ヶ丘交差点	死傷事故率	①歩行者(横断防止柵) ②右折時(指導線設置)	配布なし(事業中)
14	川崎市(主)	津久井道	川崎市多摩区	多摩警察署前交差点	県警ワースト100等総合的に選出	①追突(カラー舗装)	配布なし(事業中)
15	横浜市(主)	藤原伊勢佐木線	横浜市中区初音町	初音町交差点	自転車事故等総合的に選出	①右折時(指導線設置)	配布なし(事業中)

青字は平成17年度施工、赤字は平成18年度施工

